

# 学校だより

横須賀市立栗田小学校  
平成22年 8月30日  
No. 6

## 豊かな体験を生かして

校長 小川 義一

長い夏休みが終わり、子どもたちが再び学校へ元気に戻ってきました。子どもたちには大きな事故なく元気に登校しており、何よりであったと思っています。

今夏はこのほか暑さが厳しく、連日、最高気温が観測史上1位を記録した地点が何カ所とか、気温35度以上の猛暑日を記録した観測地点が何カ所に上ったとかの報道が続いています。その影響で例年になく熱中症による被害が続出しています。まだまだ暑さが続くようです。学校でも子どもたちの健康管理に十分に配慮して参りますが、皆様も健康管理に気をつけていただきたいと思ひます。

さて、子どもたちは、夏の暑さに負けず、長期の休みを活用していろいろな体験をし、一段と成長したことと思ひます。

夏休みに入るとすぐに「夏休み水泳教室」を開催させていただきましたが、参加した子どもたちは、目標をもって水泳に取り組み、心と体を鍛えることができました。

1年生にとっては、初めての小学校の夏休みでした。「大丈夫かな?計画は立ててあるかな?」と、ちょっと心配な部分もありましたが、真っ黒に日焼けして、夢中になって公園で友だちと遊んでいる姿や地域の夏祭りなどで元気いっぱい活動している姿を見て、どの子もみんな夏休みを楽しんでいるなど実感しました。

夏休みはご家庭でも、家族そろってのいろいろな体験があったことと思ひます。子どもの時の夏休みの体験は、大人になっても活力の源として心と体の中に残ります。

「聞いたことは忘れ、見たことは覚え、行ったことは理解し、身に付く」とよく言われます。子ども自身が五感を働かせながら、体験的に学習したこと、まして感動を伴いながら体験したことは、心と体に深く染み入り、生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力として身に付きます。

本校では、今後も全教育活動を通して、体験的な活動を意図的、計画的に行っていきます。ご家庭においても、子どもの成長の跡を認め、励まし、新たなチャレンジを促すような働きかけをしていただけたらと思ひます。

また「早寝・早起き・朝ご飯」の生活のリズムを早く取り戻し、学習や生活の充実に結びつけてほしいと思ひます。あわせて保護者の皆様には、本校教育活動への変わらぬご支援・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

### 8・9月の予定

8月30日(月)

全校朝会 (夏休み明け)

9月 1日(水)

防災訓練 給食開始

7日(火)～14日(火)

三計測・視力検査

9日(木)

6年授業参観・懇談会

(修学旅行説明会)

17日(金)

1～5年授業参観・懇談会

22日(水)

秋の遠足(1～4年)

## 心の豊かな子 栗田の子

### 4年生 ペットボトルで船を



4年生は、社会科の時間に「ゴミをへらそう」という学習に取り組んできました。そこから総合的な学習の時間に「自分たちにできることはないか」と考え、「給食を残さないように努力する」「ものを大切に、最後まで使うようにする」「お店でもらった袋を学習で活用する」「野菜の皮や芯がでてきたらペットの餌にする」「歯ブラシがボロボロになったらお風呂の溝洗いに使う」「エコバックを持って買い物に行く」など話し合いやいろいろな活動に取り組んできました。そんな中、「ペットボトルを活用したい」と声があり、全員で船を造り、7月16日5時間目の水中大会でその船を活用してゲームを。子どもたちの輝く笑顔が印象的でした。